

温泉の利用状況について

泉 質：単純温泉（低張性 弱アルカリ性 高温泉）

温泉成分の特徴：刺激が少なく万人向きの温泉です。入浴すると肌がぬるぬるするお湯です。

（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量：54.0℃ 200ℓ／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：R2.6.19）

浴槽の種類とその状況：大浴場、露天風呂（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況：かけ流し式

（浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。）

加水の状況：入浴に適した温度に保つため井戸水を入れてしています。

加温の状況：なし

新湯との入れ替わり状況：約3時間位で入れ替わります。

入浴剤等の添加：なし

衛生管理状況について

浴槽等の清掃状況：浴槽は、毎日完全にお湯を抜いて、清掃を行っています。シャワーは、年2回点検しています。また、年1回洗浄し、併せて消毒を行っています。

浴槽水の消毒状況：衛生管理を確実にを行うため、塩素系薬剤を投入し、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度：日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

令和2年11月16日

施設名 旅館 いろは

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会